

# 復習問題の解答

CIW Site Development Foundation

Ver.5.0

For Exam 1D0-510

---

J71L1-FD



## Lesson1 復習問題 Web サイト制作とは

1.
  - ・ 障害（聴覚障害や視覚障害）を持った人を含め、どんなユーザでも利用できる。
  - ・ ユーザの目を引く画像や図がある
  - ・ 画像が多すぎない。
  - ・ テーブルを的確に使っている
  - ・ 十分に配慮して設計されたフォームを用いている
  - ・ 安全な方法でデータベースに接続している
  - ・ ページに適した最新技術が使われている
  - ・ サイトマップが提供されているなど、ユーザが迷うことのない閲覧しやすいページ作りになっている
  - ・ 代替のナビゲーションリンクを備えている以上の中から5つ上げることができれば正解。
2. 2 秒  
まず 14,000 バイトをビットに換算します。  
(14,000 バイト × 8 = 112,000 ビット)  
56Kbps は 56,000bps なので、  
 $112,000 \text{ ビット} \div 56,000\text{bps} = 2 \text{ 秒}$
3.
  - ・ HTTP 404 - File Not Found
  - ・ The Request URL 「ファイル名」 was not found on this server.
  - ・ An error message generated by the Web browser.
  - ・ Not Found
  - ・ 指定されたページは存在しません  
など
4. Web Accessibility Initiative (WAI)は、アクセシビリティを促進するための標準資格として Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) を制定しました。

## Lesson2 復習問題 マークアップ言語とサイト制作の基礎

1. 両者ともマークアップ言語であるが、SGML は、文書の論理構造を記述する。一方 XHTML は、文書内容の表示方法を設定できる。
2. OS には、Windows、Macintosh、Linux/UNIX がある。ブラウザには、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Mozilla、Opera、Lynx などがある。
3. タグは、テキストに対してマークアップを行い、要素を記述するために用いる。Web ブラウザなどのマークアップ言語を解釈するアプリケーションは、個々の要素に応じて適切な処理を実行する。
4. Web サイト制作プロジェクトを認可し資金を提供する立場にある人々が、技術面に明るくない場合が多いため。
5. 必要な情報としては次のものが含まれる。ユーザ名、認証情報、Web サーバの IP アドレスやドメイン名、サイトコンテンツ（XHTML、画像、スクリプト、データベースなど）をアップロードするために使うプロトコル。Web サーバのルートディレクトリ、Web サーバ上で使うことができるファイル容量。

## Lesson3 復習問題 XHTML のコーディング

1. HTML タグでは大文字小文字は区別されないが、XHTML タグはそれらを区別し、常に小文字で記述されることが必要。現在の標準に準拠できるようにするため、HTML でコードを書く場合でも、タグ要素をすべて小文字で書くほうが望ましい。
2. 要素、属性、属性値。
3. <!DOCTYPE>タグは、文書の Document Type Definition (DTD) を指定する。DTD は、その Web ページで使われている HTML コードや XHTML コードのバージョンを記述する。
4. インライン要素は、文字や単語に適用される書式設定用のコード。
5. (非表示の) コメント
6. XHTML ではすべての属性値を引用符で囲まれる必要がある。良いコーディング作法としては、HTML でも、すべての属性値を引用符で囲む方が望ましい。

## Lesson4 復習問題 罫線とグラフィック要素

1. center
2. bottom、middle、top、left、right
3. alt 属性は画像をロードしている間に代替テキストを表示したり、Lynx のような画像表示機能のないブラウザにおいて、画像の代わりにテキストを表示したりする。
4. Web セーフカラーパレット。詳しくは、付属ディスクの Resources フォルダを参照。(C:\¥CIW¥Site\_Dev¥LabFiles 内の Resources ファイル参照)

## Lesson5 復習問題      ハイパーリンク

1. 絶対 URL と相対 URL
2. そのリンクのハイパーテキストの参照先、すなわちリンク先を指定する。具体的には Web ブラウザでクリックされると表示される Web ページ、もしくは Web ページ上の場所。
3. `<a href="map.html"></a>`
4. `<a href="mailto:info@habitat.org">電子メールは info@habitat.org まで</a>`
5. 絶対 URL もしくは相対 URL の次に、ファイル名を指定して、次にシャープ記号(#)、次にリンクさせたいページ内アンカー名を記述する。例えば、  
`<a href="URL/filename.txt#AnchorName">link text/image</a>`

## Lesson6 復習問題

## テーブル

1. ピクセル数、またはブラウザのウィンドウとの比率。
2. `<pre>`タグ。
3. セル内の文字列配置、Web ブラウザウィンドウ内での表の配置、Web ページ内のテキストに対する表の配置。
4. `<table>`タグの前に`<div align="center">`タグを、`</table>`タグの後に`</div>`タグを追加する。
5. `<th>`タグまたは`<td>`タグの`<rowspan>`属性および`<colspan>`属性。

## Lesson7 復習問題

## Web フォーム

1. `<input>`タグの `type` 属性に”password”という値を指定する。  
例 `<input type=”password” name=”Passeord” size=”8”/>`
2. `<input>`タグ
3. テキストボックス
4. `<textarea name=”Feedback” cols=30 rows=5>` ご意見をお聞かせ下さい。  
`</textarea>`



## Lesson8 復習問題

## 画像の利用

1. ハイパーリンクとして機能する画像の領域。
2. 画像の高さと幅のピクセル数を使って、座標を算出する。
3. 水平座標（x）と垂直座標（y）
4. G I F 89 a と P N G
5. 50%

## Lesson9 復習問題

## フレーム

1. フレームセットページ。
2. （ナビゲーション用のリンクメニュー、著作権情報、タイトル画像など）サイト閲覧者に常時見てもらいたい情報は、それぞれのフレームに固定して表示しておくことができる。隣接するフレームの内容が変化したとしても特定のフレームの内容は固定できる。
3. フレームセットページに<noframes>タグを追加することで、フレームに対応していない Web ブラウザの場合は、フレームセットの箇所に代替テキストが表示されるようになる。
4. リンク先のコンテンツは、リンクが設定されているのと同じフレームに表示される。指定したフレームの名前が既存のフレームのどれとも適合しない場合、Web ブラウザは新しいウィンドウを開き、その中に参照先のページを表示する。
5. marginwidth 属性。

## Lesson10 復習問題 Web オーサリングツール

1. WYSIWYG エディタ
2. Web ページエディタと Web サイト管理エディタ
3. Adobe Dreamweaver および Adobe Cotribute、Mozilla、Microsoft SharePoint Designer、Microsoft Expression Web、Netscape Composer、Adobe GoLive。
4. 公開 (Publish)
5. Web ページエディタは、カーソルを合わせたり、クリックや選択をしたりするだけでコードを生成してくれる。

## Lesson11 復習問題 高度な Web 技術

1. 変数
2. スタイルシートを実装する際には、次の方法がある。  
インラインスタイルの宣言、埋め込みスタイルの作成、外部スタイルシートへのリンク、インポート。
3. Java
4. それぞれのリクエストごとにサーバにアクセスすることなく、Web ページにアニメーションや対話性を持たせたり、動的な更新を可能にする。
5. DOM (Document Object Model / ドキュメントオブジェクトモデル)。

## Lesson12 復習問題 e コマース（電子商取引）

1. 「B2C（Business-To-Consumer／ビートゥーシー）」と「B2B（Business-To-Business／ビートゥービー）」
2. 製造資源計画とは、製品を作るのに必要なすべての資源の概要。能力要量計画（CRP）、資材所要量計画（MRP）、物流の見積もりを含む。
3. XML、EDI、OBI。EDI が最も古い。
4. 資金を移動させる技術を提供する、EFT と代金決済ゲートウェイ。SET や OTP は、さらに複雑な取引にも対応でき、SSL/TLS といった技術を用いることで、データの漏えいや不正から取引を守り、安全性を強化することが可能である。
5. XML Schema とは、XML 文書を定義するためのスキーマ言語のひとつ。文書内に入力される情報を制限することができる。XML 文書をよりデータベースに近い形で機能させることを目的とするもので、企業間での正確な情報のやりとりを可能にさせる。
6. ホスト名の相違、証明書の有効期限切れ、無効な証明書フォーマットなど。